美術館・博物館・
文化会館・多目的ホール

〈建物の概要〉
所　在　地:島根県松江市朝日町478-18
敷 地 面 積:3,879.30m²
延 床 面 積:本館12,400m²、別館1,170m²
構造・規模:S造一部RC造、地上7階、地下2階
施　　主:雇用・能力開発機構、(財)松江勤労福祉振興協会
設計・監理:石本・小堀設計監理共同企業体
施　　工:建築／大成建設・青木建設・まるなか建設共同企業体
　　電気／日本電設・島根電工・八興電気共同企業体
竣　　工:平成12年4月

メタハラ投光器によりアトリウム内の建物前面を効果的にライトアップ

METAHARA Lighting is used to light up the front face of the building inside the atrium to great effect

■リラックス＆リフレッシュを提供する都市型複合施設

A metropolitan multipurpose facility that provides relaxation and refreshment

松江勤労者総合福祉センター（愛称「松江テルサ」）は、芸術、文化、スポーツが楽しめる都市型複合施設であり、また勤労者福祉の中核施設として、雇用情報や職業情報の提供も行っています。アトリウムの大空間を有するこの施設は、演奏会・展示会等に利用される多目的ホールを備えた文化・交流ゾーン、プラネタリウムにも使用可能な多目的シアターを持つ学習・研修ゾーン、室内プール、トレーニング室がある健康づくりゾーンなどから構成されています。

建物前面を包むように設けられているアトリウムは、透過ガラスからの自然光で開放的な空間を形成しています。夜間時における照明はメタルハライドランプ投光器（12台）によりアトリウム内の建物前面を3,800kの光色で照射し、JR松江駅前の新しいシンボル施設として演出したライトアップ効果を創り出しています。また、アトリウム内に設けられた開放的な喫茶コーナーには、ミニクリプトンランプスポットライトを配置し、温か味のある空間を演出しています。

4階には6室の研修・会議室があり、そのうち面積220m²の大会議室の照明はHfシリーズ2灯用埋込器具バッフル付を4連結×8列×2段、計64台配置し、眼にやさしい視環境としており、平均照度は600ℓxを得ています。

室内プールは天井のトップライトからの光が降り注ぐ、自然採光の設計を行っており、夜間時および補助照明にはメタルハライドランプ投光器を採用し、グレアを与えないようプール両壁面上部に設置した直接照明方式としています。

■照明コンセプト

Lighting design concept

- ●建物前面をライトアップして、効果的にシンボル施設として演出
- ●文化施設の拠点として、明るく、快適な空間で活動できる視環境づくり

大会議室
Large Conference Hall
Hfシリーズ2灯用埋込器具を連結設置（バッフル付）

執務室
Office
Hfシリーズ3灯用埋込器具（OAプラルーバ付）を整列配置

トレーニングルーム
Training Room
蛍光ランプ3灯用埋込器具下面開放を採用

アトリウム
Atrium
自然採光で開放的な大空間スペース。夜間にはアトリウム内の建物前面が効果的にライトアップされる

室内プール
Indoor Pool
トップライトから自然光を採り入れ、夜間は補助照明用としてメタルハライドランプ投光器を壁面上部に設置

アッパーライトによる通路の照明
Upper-light passage illumination

アトリウム天井に設けられた小形高演色メタルハライドランプ埋込ダウンライト

建物前面をライトアップするメタルハライドランプ投光器

■主要照明器具一覧表

設置場所	器　具　名	形　名	台数	ラ　ン　プ
アトリウム	HID投光器	HT-4262X	12	300Wメタルハライドランプ
	埋込ダウンライト	DDU-156N-100	15	150Wネオアーク（小形高演色メタルハライドランプ）
	スポットライト	IBP-2054NW-20	30	75Wミニクリプトン電球
研修・会議室	Hf2灯用埋込器具	FHR-42684K	64	32WHf蛍光ランプ×2
執務室	Hf3灯用埋込器具	FHR-43686K	52	32WHf蛍光ランプ×3
トレーニング室	3灯用埋込器具	FR-43479K	30	40W蛍光ランプ×3
室内プール	HID投光器	HT-4262X	8	300Wメタルハライドランプ